

# Casa Ermelinda Freitas

カーザ エルメリンダ フレイタス



リスボンの南に位置するセトゥーバル地方で1920年に設立された家族経営のワイナリー。女性が代々経営に携わってきたことで知られており、今ではポルトガル国内販売量トップクラスの企業に成長しました。ボーダー模様の特徴的なボトルネックのデザインや丁寧なテイastingが、国内外で高く評価されています。



リスボン首都圏の最南端に位置するセトゥーバル地方。温暖ながらも昼夜の寒暖差が大きく、良質なワインを生みます。酒精強化ワイン「モスカテル・デ・セトゥーバル」の産地としても有名。

## レオノール・フレイタス

一世代でポルトガルで知らない人はいないほど大きなワイナリーまで成長させた、エルメリンダ社の4代目。農業、商業、産業の功労者としてポルトガル首相から表彰を受け、2020年には英国の権威あるコンクールで年間最優秀プロデューサー（欧州部門）に選ばれました。



## ポルトガルワインへのこだわり

1994年、荒井商事(株)はポルトガル南部アルガルヴェ地方のオリャオン市にTunipex（チュニペックス）社を設立し、クロマグロ定置網漁を主とする事業を30年以上にわたり展開してきました。

また、ポルトガルは良質なワインの生産国であるだけでなく、世界一のコルク生産国でもあります。ワインの保存や熟成度合を左右するコルク栓が安価に安定して入手できるからこそ、リーズナブルで品質の高いワインが作られています。

ポルトガルと弊社の繋がりを生かし、ワインをはじめとするポルトガルの魅力あふれる商品や文化を日本や世界へ広めていきたいと考えています。

